

【小浜市教育に関する大綱】

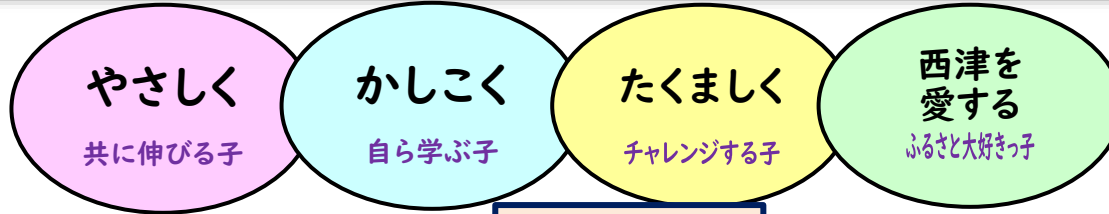
「子供が主役の教育」を通して、一人ひとりが自分の生き方を主体的に考え、よりよく生きる道を選び取る力を育成するとともに、他者との協働のなかで、ウェルビーイングの高い地域社会を創造していく。
～ふるさとの自然・歴史・文化・食に誇りを持ち「探究のまち小浜」を創る人づくり

【子どもたちがめざす学校のすがた】

「仲間とともに」頑張る西津っ子

令和8年度 小浜市立西津小学校スクールプラン

<学校教育目標> やさしく かしこく たくましく 西津を愛する子
～ 自ら学び、共に伸びる子の育成 ～



【めざす学校のすがた】

- ・自分の好きや得意を活かしたり仲間と共に活動したりすることを通して学びへの意識を高め、児童一人一人が大きな夢や志を育み自己実現をめざすことができる学校
- ・自己存在感を育むことを通して、自己肯定感や自己有用感を高め、対話を通してコミュニケーション能力が高めることができる学校
- ・地域の文化や風土、伝統などを大切にするとともに、地域の力、家庭の力を積極的に取り入れた地域とともにある学校づくりを進めることで、保護者や地域の方々に信頼され、愛され、関わりたいと思える学校

重点目標

共に伸びる子

- ①伝え合う力…意思疎通
自分の考えを持ち、相手のことを考えながら伝えたり、聞いたりすることができる子
- ②認め合う力…他者承認
自分と他者との違いを受け入れるとともに、他者の良いところや成長・頑張りにつづける子
- ③支え合う力…協働
周囲の人たちと仲間意識を持って繋がり、お互いに協力することができる子

自ら学ぶ子

- ①自ら学ぶ力…基礎・基本の定着
各教科の内容を学ぶ中で、必要な資質・能力を習得することができる子
- ②活用する力…問題解決能力
課題を解決するために、身につけた資質・能力を活用することができる子
- ③自らの学びを探究する力…探究心
自分の興味・関心のあることについて、自分なりの方法で深め探究することができる子

チャレンジする子

- ①挑む力…自信
自信を持っているいろいろなことに興味を広げてやってみることで、喜びと達成感を感じ取ることができる子
- ②高める力…向上心
自分でみつけた目標のために取り組み、次の課題や目標を見つけることができる子
- ③あきらめない力…根気
失敗しても気持ちを切り替え繰り返し、あきらめずに最後までやりきることができる子

ふるさと大好き子

- ①ふるさとを愛する心…郷土愛
ふるさと小浜・西津をさらに好きになる子
- ②ふるさと西津を元気にする力…地域活性
ひと・もの・ことと関わりながら、今より深くふるさとについて考え行動に移すことができる子

具体的な取組・数値目標

・授業における対話を大切に、計画的に対話的なコミュニケーションをとる場を設定する。相手の立場を考えながら対話することについて、発達段階に応じた指導を行う。…①
・日々の生活の中にポジティブ教育の視点を取り入れることで、子どもの自己存在感を高め、他者を認め理解できるようにする。…②
・活動の目的を明確にし、互いの貢献を認め合って振り返ることで、支え合う喜びを次の活動につなげる。…③
・人権意識の涵養のため、身につけてほしい正しい価値観を共有し、その価値観を伸ばしていけるように、即時的・適時的なフィードバックを行う。…①②③

・基礎的読解力の向上をねらいとした「読みの型」の実践知を増やす。…①②
・3S学習を基盤とした授業DXを進める。…①②
・学びの成果を確かめるテスト(総括的評価)に向けて、PDCAやOODAを回すことができるように、単元を構想する。…①②
・探究的な学びを通してつけた力を他教科や行事等で活かせるように、カリキュラム・マネジメントを行う。…②③
・デジタルシティズンシップ教育に積極的に取り組む。

・目標に向かって取り組んできた自身の変容を可視化し、他者からの言葉がけによって、自信へとつなげる。…①
・運動面や学習面において個人が目標を立てて挑戦できるように各学級で取り組みを設定し、がんばりの様子が見える化したり、振り返らせたりすることにより、児童が達成感を味わい、より高い目標にチャレンジできるようにする。…②
・教育相談、学級力アンケートを活用することで、児童のレジリエンスを高める…③
・規則正しくリズム良い生活を過ごすことで、心と体の充実を図る…①②③

・全学年で系統的な「ふるさと学習」を計画・実践する。
・「ひと・もの・こと」との出会いを多く設定する。
・「ふるさと学習」を通して、ふるさとへの愛着と誇りを持つとともに、地域のあり方に関わることを通して、自己の生き方(ライフデザイン)を考えることができるようにする。…①②
・児童の思考の流れや探究サイクルを意識したストーリー性のある年間計画を立案する。また、定期的に見直し軌道修正を図る。…①②
・ふるさとの食文化や郷土料理に関する体験活動を通して、食育先進地「小浜」としての誇りを育てる。…①②

- (1)「相手のことを考えながら対話することができた」と答える児童90%以上をめざす。
- (2)「自分もまわりのみんなも大切にすることができた」と答える児童90%をめざす。
- (3)「目的を持ち、友達と協力しながら取り組み、ふり返ることができた」と答える児童90%以上をめざす。

- (1)「読解力が身についた」と答える児童70%以上をめざす。
- (2)「テストに向け、自分の目標を達成するために計画・実行できた」と答える児童90%以上をめざす。また、目標を達成できたと答える児童70%以上をめざす。

- (1)「自信を持っているいろいろなことにチャレンジした」と答える児童80%以上をめざす。
- (2)「自分にあつた目標を立てて取り組んだことで、自分の成長や課題を実感することができた」と答える児童80%以上をめざす。
- (3)「あきらめずに最後までやりきることができた」と答える児童80%以上をめざす。

- (1)「ふるさと西津(小浜)の良さを相手に説明できる」と答える児童90%以上をめざす。
- (2)「西津をより良くするために、自分にできることを考え行動できた」と答える児童80%以上をめざす。

【業務改善のための取組】 ①毎水曜日(ノー残業デー)の一斉退勤時刻18:00、17:30(冬季)の遵守 ②教育DX推進を通じた業務の効率化 ③教科担任制の推進
④計画的な休暇取得推進によるワークライフバランス ⑤行事等の精選と効率化 ⑥スクラップ&ビルドの視点 ⑦時間外在校等時間を月45時間以内に